# 松戸市中小企業設備投資補助金 (地域経済牽引事業型・生産性向上型)

補助要領

### 受付・お問い合わせ先

# 経済振興部 商工振興課 企業立地担当室

(書類送付先) 〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

(書類提出窓口) 〒271-0073 千葉県松戸市小根本 7-8 京葉ガス F 松戸第 2 ビル 4 階

TEL: 047-711-6377 (直通) FAX: 047-366-1550

E-mail: mckigyou@city.matsudo.chiba.jp



### 1. 補助金の目的

製造業を営む中小企業等が生産設備等を購入する際、その購入に係る費用の一部を補助すること により、市内事業者の「生産性の向上」及び「経営の安定」に寄与することを目的としています。

# 2. 補助対象事業

No	類 型	要件
1	地域経済牽引事業型	地域経済牽引事業計画(*1)に記載した補助対象設備を取得すること。
		・「先端設備等導入計画」(*2)の先端設備等の種類及び導入時期欄に
2	生産性向上型	記載されているもの。(固定資産税特例の要件のうち、「投資利益率年
		平均 5%以上」の要件を満たしていること。)
		・「経営革新計画」(*3)の設備投資計画欄に記載されているもの。
3	一般型	①及び②以外の場合に、生産機械などの補助対象設備を取得すること。

- (\*1)地域未来投資促進法に規定する計画で、承認を受けたものをいいます。
- (\*2.3)中小企業等経営強化法に規定する計画で、認定を受けたものをいいます。
- ★補助対象設備の詳細については、「4.補助対象設備」を参照してください。

「③一般型」については、「松戸市中小企業設備投資補助金(一般型)補助要領」をご確認ください。

### 3. 補助対象者

次に掲げる要件を全て満たすものとします。

- (1) 製造業を営む(\*4)中小企業者(\*5)であること。
- (2) 市内に事業所を有すること。
- (3) 市税を滞納していないこと。
- (\*4)企業全体の業種が製造業以外であっても、経済センサス等国の調査の回答に記載している「事業所の業種」が製造業である場合は、製造業を営んでいるものとみなします。
- (\*5)中小企業者とは、中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者をいいます。

(製造業の場合、「資本金3億円以下」又は「常時使用する従業員数300人以下」の企業が対象です。)

### |4.補助対象設備(導入予定の設備が補助対象となるか、事前にご相談ください。)

次に掲げる全ての要件を満たすものとします。

- (1) 製品の生産及び品質管理や研究開発等、製造業の生産活動の向上に資する機械・装置・設備等であること。(\*6)(\*7)(\*8)(\*9)
- (2) 取得価額が合計で 300 万円以上 (税抜) であること。(\*10) (詳細は P6. 《参考. 取得価格要件の考え方》を参照。)
- (3) 市内の事業所に設置するものであること。
- (4) 中古品ではないこと。
- (5) リース契約に基づくものでないこと (\*11)。
  - (\*6) 電気設備・空調設備・排水設備などの建築設備は対象になりません。
  - (\*7) ソフトウェア及びソフトウェアを稼働させるための PC 等は対象になりません。但し、新たに導入す

る機械等に付随し、機械等の稼働に必要となるソフトウェア及び PC 等については、対象となる場合があります。

- (\*8) フォークリフト、コピー機、クレーン等、製造業の生産活動以外の用途に利用できるものや汎用性の高い設備は対象になりません。
- (\*9) 部品を調達し、自社製造した機械・装置・設備等は補助対象となりません。
- (\*10) 複数設備をそれぞれ異なる生産ラインに導入する場合には、それぞれの生産ラインに交付要件となる各計画記載の設備を導入することが必要になります。
- (\*11) 割賦による購入は、申請年度中に支払った金額のみを対象とします。ただし、契約において所有 権留保特約を付する場合など、補助対象設備の購入日の属する年度内に所有権が移転しない場合 は、補助の対象になりません。

### 5. 補助対象経費

生産機械等(補助対象設備)の本体価格及び設置費用など、取得にかかった費用を補助対象経費とします。※消費税は補助対象経費に含みません。

### 6. 補助金の額

類型		補助率	上限額
地域経済牽引事業型			300 万円
生産性向上型※	賃上げあり	1/3	250 万円
土度任円工空次	賃上げなし		200 万円

<sup>※&</sup>lt;u>先端設備等導入計画において賃上げ方針を計画に盛り込み、従業員への表明を行った場合は、計画</u> 策定後初回の申請のみ、補助上限額が 250 万円となります。

# 7. 手続きの流れ※年度内に補助対象設備の発注から設置及び代金支払いを完了する場合

(1) 見積・設備カタログ等の取得【事業者】

補助対象設備を購入するメーカーから見積書と設備カタログ等を取得します。



(2) 計画の策定・提出 【事業者→市・県】 補助要件となる各計画を策定し、商工振興課に提出します。 申請要領や書類のダウンロードは下記 QR コードからご確認くだ さい。

計画名	申請先	認定までの所 要期間(目安)	申請書類等
地域経済牽引事業計画	千葉県 経済政策課	3 か月	
先端設備等導入計画	松戸市商工振興課	2 週間	
経営革新計画	千葉県 経営支援課	1~2 か月	

(3) 計画の認定 【市・県→事業者】 各計画の認定までの概ねの所要時間は前ページ(2)の表をご確認 ください。

(4) 投資計画(補助事業) 認定申請【事業者→市】

(3)で認定された計画記載の設備投資について、当補助金の補助 事業としての認定申請を行います。

申請書類は 8.(1)補助事業認定申請時の提出書類を参照ください。

申請から概ね1週間程度で発送します。

(5) 認定結果通知書の送付 【市→事業者】

※この認定は補助金の交付を受けられることを保障するものでは ありません。交付申請時に申請額が予算額に達していた場合や、 統廃合等により予算事業そのものが廃止・変更になった場合等 には、補助金の交付を受けることはできません。

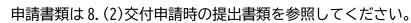


※(5)通知書記載の認定日前に発注した設備は補助対象になりま せん。

(6) 補助対象設備の発注 【事業者】



(5)で認定された計画記載の設備投資について、当補助金の補助 事業としての交付申請を行います。



※補助対象設備の設置前に申請してください。(8)通知書記載の 交付決定前に設置した設備は補助対象になりません。



市から申請者へ交付決定通知書を送付します。

(8) 交付決定通知の送付 【市→事業者】



(9) 設備の納品・代金支払

【事業者】



(10) 実績報告



補助対象設備の設置後、すみやかに実績報告書を商工振興課 まで提出してください。

申請書類は8.(3)実績報告時の提出書類を参照してください。 ※同一年度中の申請は1事業者あたり1回限りとなります。

補助対象設備の状況や購入に関する帳票等を確認します。

(11) 実地確認 【市】



(12) 補助金額の確定 【市→事業者】



市から申請者(交付決定者)へ確定通知書を送付します。



# (13) 補助金の振込 【市→事業者】

交付決定後1ヶ月程度を目途に指定口座に補助金を振り込み ます。

# 8. 提出書類

様式○⇒松戸市ホームページからダウンロードできます

### (1) 補助事業認定申請時の提出書類※設備発注前に提出してください。

No	様式	書類	留意事項
1	0	投資計画認定申請書	-
2	0	投資計画書	_
3		補助要件となる策定済計画	地域経済牽引事業型: <u>地域経済牽引事業計画</u>
3		書及び認定書の写し	生産性向上型: <u>先端設備等導入計画</u> 又は <u>経営革新計画</u>
4		購入する設備等の見積書の	
		写し	
5		★購入する設備等の概要	   設備の規格・性能・価格などがわかるもの(カタログなど)
		が確認できる資料	改備のが発行 住能 岡伯などが行がるのが (ガブログなど)
6	0	〇 債権者登録申出書	補助金を振り込むための口座登録が必要になります。
			登録がない方のみ、ご提出ください。

書類名の先頭に★がついているものは、「先端設備等導入計画」を策定していて、既に松戸市に提出 済みの場合は不要です(留意事項欄記載の期限を経過していないものに限る)。

# (2) 交付申請時の提出書類※設備設置前に提出してください。

No	様式	書類	留意事項
1	0	交付申請書	-
2	0	事業計画書	購入する設備の概要についてご記入ください。
3	0	誓約書	-
1		購入する設備等の見積書	8.(1)の認定時から内容に変更があった場合にご提出くださ
4		の写し	U,°
5		★商業登記簿謄本	【法人のみ】3か月以内に法務局から発行されたもの。
		(履歴事項全部証明書)	(原本)
			・「市民税」など全ての税目について滞納がないということを
			1 枚で証明する書類で、松戸市収納課で発行しております。
			(法人・個人を問わず交付されます。)
6		★滞納なしの納税証明書	・申請の際、納税証明書交付申請書の「①どの証明が必要です
			か」欄の「□その他」にチェックし、「その他」の文字の右側
		のカッコ内に「滞納なし」とご記入ください。	
			・1 か月以内に発行されたもの。(原本)
7		★直近の決算書の写し	確定申告書の写しは必要ありません。個人事業主の場合は、「青
			色申告決算書」又は「収支内訳書」をご提出ください。

書類名の先頭に★がついているものは、「先端設備等導入計画」を策定していて、既に松戸市に提出済みの場合は不要です(留意事項欄記載の期限を経過していないものに限る)。

#### (3) 実績報告時の提出書類※設備設置・支払い完了後に提出してください。

No	様式	書類	留意事項
1	0	実績報告	_
2	0	事業報告書	_
3		設置完了後の	設備の全体が写っているものを 3 枚以上添付してくださ
)		補助対象設備の写真	ι\°
		「2.事業報告書」において	やむを得ない事情等により領収書が発行されない場合には、
4		計上した経費に係る	「請求書」及び「通帳等で代金の決済が確認できるもの」の
		領収書の写し	写しをご提出してください。
			日付と本文中の空欄
5		交付請求書	(「 年 月 日付け 第 号 で~」の部分)を
			記入しないままご提出ください。

# 9. その他の注意点

- ・1年度中の補助金交付申請は1事業者あたり1回限りとなります。
- ・補助対象設備の発注は補助事業認定日以降に行ってください。
- ・投資計画の認定は、補助金の交付を受けられることを保障するものではありません。投資計画 の認定を受けた場合であっても、交付申請時に申請額が予算額に達していた場合や、統廃合等 により予算事業そのものが廃止・変更になった場合等には、補助金の交付を受けることはでき ません。
- ・補助対象設備を耐用年数期間内 (\*12) に、補助金交付の目的に反して使用、譲渡、貸し付け、担保に供す、市外の事業所に設置、又はその他の処分をしたときは、補助金を返還していただきます。
- ・補助金の交付後においても、補助対象設備の稼働状況・効果などについて、報告を求めると ともに実地調査をする場合があります。
- ・交付決定後に補助対象事業の変更・中止・廃止等がある場合は事前に松戸市商工振興課企業立 地担当室にご相談ください。
- ・合併、事業譲渡、分割、相続等の理由により補助金交付の認定を受けた事業の主体が変更となる場合、補助金の交付を受ける権利を承継することはできません。
- ・同一の設備導入について松戸市及びその他の機関が実施する他の助成制度(松戸市企業立地促進補助金、ものづくり補助金、中小企業省力化投資補助金等)の適用を受ける場合には、本補助金の申請はできません。
  - (\*12) 耐用年数とは、法人税や所得税の確定申告において、固定資産の減価償却費の算定の際、計算の 基礎となる年数をいいます。(法律で決められた、その固定資産の使用可能見積年数を表します。)

# 《 参考. 取得価額要件の考え方 » (※**以下、取得価額は税抜き**)

# 【例①】1つの設備が300万円以上の場合



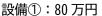
新品 300 万円

対 象

### 【例②】同一ライン上に導入した複数設備の合計額が300万円以上の場合

冷凍食品製造ライン







設備②:250万円 (先端設備等導入計画記載設備)

対 象

- ・複数の設備を同一の生産ラインに導入する場合で、取得価額の合計が 300 万円 以上であれば、補助対象となります。
- ・上記例の場合、設備① (80 万円) と設備② (250 万円) の新品の機械を購入して おり、合計額は 300 万円以上 (80 万円+250 万円=330 万円) となりますので、 対象となります。
- ・生産性向上型、地域経済牽引事業型で複数の設備を導入する場合、同一ライン上であれば、計画に導入する設備の一部のみ記載されている場合でもその他全ての 導入設備を補助の対象とすることができます。

【例③】複数設備を導入する場合で、うち一部設備を松戸市外に導入する場合 (市内設置設備の取得価額の合計が300万円未満)



設備①:200万円(市内)



設備②:160万円(市外)

・複数設備を導入する場合に、上記例で設備①のみ松戸市内に設備 を設置し、設備②については松戸市外に設置する場合、対象とな る設備は設備①のみとなり、取得価額の合計が300万円未満(設

対象外

備①:200万円)となるため、補助対象外となります。

# 【例④】異なるラインでそれぞれに設備を導入する場合

冷凍食品製造ライン



設備①:200万円

お弁当製造ライン



設備②:160万円

それぞれのラインに計画に記載された設備を導入する必要があり、かつ、設備の取得価額の合計額が 300 万円以上である必要があります。

【導入設備が一部のみ計画記載の場合(取得価額合計が300万円未満)】

・上記例で設備①のみが計画に記載があり、設備②については記載がない場合、補助対象となる設備は設備①のみとなるため、 取得価額の合計は300万円未満となり、補助対象外となります。

対象外

【導入設備が全て計画記載の場合(取得価額合計が300万円以上)】

・上記例の設備①及び設備②のどちらとも計画に記載された設備である場合、導入する設備の取得価額の合計が300万円以上(200万円+160万円=360万円)となるため、補助対象となります。